

広報かねやま

KANEYAMA



○ COVER

● 昔懐かし金魚すくい

第43回産業まつり

November

11

2022

No.719



▼表紙メインイラストの一部。今後20年間で起こりうる変化を「間違い探し」風に表現しています。



2022年の金山町

2042年の金山町

20年後の金山町はどうなる？ 財政の視点で「町ちがいさがし」を制作!

現在、町が力を入れて取り組んでいる「財政健全化」。事業見直しにより成果をあげることはもちろん、財政状況を正確に、わかりやすく町民の皆さんに伝えることも重要です。取組みの一つとして、親しみにくい財政状況をイラスト中心に表現した冊子を制作しました。

コンセプトは「町ちがいさがし」。町の公会計支援業務を委託している税理士法人あさひ会計(山形市)と株式会社セガ エクスディー(東京都)が手を組んで実現した事業です。セガ エクスディーはゲームで有名なセガの関連会社。テーマは財政ですが、遊び心があって「読みたい!」と衝動に駆られるデザインとなりました。

冊子には、2022年(現在)の課題を踏まえ、町の事業が2042年(20年後)の金山にもたらす影響について掲載。人口減少やインフラ整備、産業振興などの6つの観点から、町の未来を想像しています。ここから先はぜひ冊子をご覧ください!

冊子は数量限定。役場や農村環境

改善センターなどの各公共施設などに配置しています。また、下記QRコードを読み取ることで、町ホームページでもご覧いただけます。

この冊子を通して、20年後の町の姿を、自分のことのように考えるきっかけになれば幸いです。

アンケートにご協力を!



こちらからアクセス!

アンケートに回答いただいた方から抽選で10名(町内在住の方)に「美杉ちゃん商品券」5,000円分を贈呈します! 役場ロビーでの回答は対象となりませんのでご注意ください。

- 応募方法/ LINEアンケートからの回答を応募対象とします。
氏名・住所・メールアドレスを忘れずに入力ください。
- 応募期間/ 12月31日(土)まで
- その他/ 当選者には1月以降メールでお知らせします
- 問い合わせ/ 役場総合政策課 財政係 ☎29-5604

も く じ Contents

- P3 ◆かねやまわんとび
- P4 ◆地域交通を考える
- P8 ◆町政NEWS
- P10 ◆まちのわだい
- P12 ◆4年ぶりに開催産業まつり
- P14 ◆ほっとクリニック・いつまでも住み慣れた金山で
防災コラム・はじめてのBirthDay!
- P16 ◆最上広域市町村圏事務組合令和3年度決算
「泉田道路」開通!・景観フォーラム開催
- P18 ◆お知らせ掲示板
- P22 ◆図書室だより・集落支援員通信
東京金山会通信・ぶんげい
- P24 ◆キラリ金山びと

=今月の表紙=



第43回産業まつりが開催されました。会場には秋の味覚がずらりと並び、どこからともなくお肉を焼きたい匂いが漂い、大成功の産業まつりとなりました。

11月行事予定表

2(水)	献血
3(木)	第63回金山町公民館大会 第34回生涯学習推進大会
4(金)	定例行政相談日 金山町プロジェクトK
5(土)	廃校施設・旧中央公民館備品販売
6(日)	廃校施設・旧中央公民館備品販売 旧明安小学校案内イベント
10(木)	総合健診
12(土)	プレベビーマッサージ
13(日)	廃タイヤ回収
16(水)	読み聞かせ・お話し会
17(木)	ベビーマッサージ教室
18(金)	鯉の越冬作業
19(土)	男性ドック健診 マタニティ教室
23(水)	新型コロナウイルスワクチン接種
24(木)	女性ドック健診
25(金)	農業委員会総会 総合健診
26(土)	新型コロナウイルスワクチン接種
27(日)	新型コロナウイルスワクチン接種

11月9日~15日「秋季火災予防運動」

町長室から



「秋分の日」を過ぎて10月になると、急に日没が早く朝明けが遅くなるように感じます。その分夜間が長くなり、読書や趣味に活用できる時間も確保しやすい時期でもあります。少し長引いた稲刈りが完了して、作柄が当初「やや良」という見込みが「平年作」に下方修正されています。刈り取りしてみて思ったほどとれていないという声も聞かれました。昨年度までの米価下落の流れから若干概算金が増したとは言えないものの、それを上回る燃料費や資材高騰の影響があるのが現実です。この諸経費高騰は農家の皆さんばかりではなく、商工業事業者や、更には一般家庭にも響いている状況です。それらへの対策として、今年度第2弾となる「地域経済応援商品券」の配布を年内に実施予定です。少しでも諸物価高騰を和らげる効果を期待しているものです。

長引くコロナ禍にありますが、町の行事等も対策を講じながら徐々に実施しております。10月9日に町産業まつりを実施しましたが、好天に恵まれたこともあって、多くの方に来場してもらいました。会場をグリーンパレーン神室に移したことで、不安要素もありましたが、多くの来場者でにぎわいました。また同日、(株)でん六さんと金山小児童の連携による共同開発「ビーナッツ」商品の発表会も行われました。現在の6年生が4年生当時から落花生の栽培、商品開発、パッケージデザイン制作などに取り組んで、その結果に新商品が誕生し、実際に販売されるという貴重な体験ができました。商品化が実現するまでには、いくつもの困難な挑戦やアイデアを生み出す難しさなど、通常の教室では得られないことだと思えます。実社会とつながる得難い経験であり、全面的に関わっていただいた(株)でん六さんや、生産者の方々に感謝するとともに、金山小6年生児童に大きな拍手を送りたいと思います。

佐藤 英司

地域交通を考える

車は私たちの生活に欠かせない移動手段であり、路線バスの運行がない地域や、運転免許証を返納した高齢者にとって、バス・タクシーなどの公共交通機関は重要な役割を担っています。

町では、路線バスを運行していますが、高齢者にとってはバス停までが遠い、時間が合わないという問題があることも事実です。

そのような課題を解決するため、今年4月から導入された金山町「デマンドハイヤー」。運行が始まり7カ月が経過しました。利用者も少しずつ増えており、特に高齢者の方々を中心に活躍しています。

今回は、実際に利用している町民の方の声と一緒に、町で取り組む「デマンドハイヤー」について紹介します。

金山町 デマンドハイヤーとは？



○利用範囲

行先は町内限定です

○料金

片道1回 **300円**

75歳以上・障がい者 片道 **200円**

デマンドハイヤー利用のしかた

- ① 利用者はあらかじめ登録（下記の電話番号に連絡してください）
- ② 前日（前日が休日の場合はその前日）の**15時まで**に行きと帰りの予約をする
- ③ 当日は、自宅で待ち、近所で利用する人がいれば相乗りで乗車
- ④ 帰りは、予約した時間・場所から、乗車し帰宅

使ってみよう デマンドハイヤー

○登録・予約電話番号

☎ 29-5609 (直通) 予約は前日15時まで

※町内の医療機関を受診する場合のみ、

当日のご連絡で9時～14時の利用ができます。

（すでに他の運行予約が入っているときは、お待ちいただく場合があります。）

○運行時間

9時台・10時台・12時台・13時台

月曜から金曜（平日限定）

（7時台、15時台、16時台はスクールバスを利用してください）

このページをお家の見やすいところに貼って
使いたいと思ったときにすぐ電話できるように、ぜひご活用ください

INTERVIEW

📌 デマンドハイヤーを利用して
ホットハウスカムロへGO!

10月のとある日。ホットハウスカムロに行くために、デマンドハイヤーを利用した登喜子さんと玲子さんにお話を聞きました。



お迎えは自宅に9時20分。あいにくの雨だけ家の前まで来てくれるので安心。車には、歯医者さんに行く瀧子さんの姿も。



相乗りしていた瀧子さんを歯医者さんに送って、玲子さんと2人で温泉に到着。お迎えまで2回ほど入浴してゆっくり過ごす予定。



帰りは13時40分。午前中に降っていた雨もすっかり上がっていい気分。久しぶりの温泉を楽しんだ様子で帰宅。



斉藤 登喜子さん
(飛森)

コロナウイルスが流行してからの、感染に気を付けることになり、以前のようにお友だちの車に乗せてもらうということが少なくなりました。また、足を悪くしてしまっから、スクールバスのバス停まで歩くことができなくなりました。そんなときデマンドハイヤーの存在を知り、利用を始めました。バスと違い家の前に送り迎えしてくれ、時間の融通が利くことがとても便利でありがたいです。今日は一緒に行く玲子さんが予約をしてくれました。町外に住む娘の手を借りることなく、病院以外のお出かけを楽しむことができています。移動手段がないから外に出られないという問題を、デマンドハイヤーが解決してくれました。運転手さんも皆さん優しいですし、これからも利用していきたいです。



佐藤 玲子さん
(上中田)

自分で運転できないからこそ、デマンドハイヤーはとてもありがたいです。今日は登喜子さんと一緒に神室の温泉にきました。乗車する場所が違って同じ目的地であれば一緒に連れて行ってくれるので、お友だちと話す大事な時間を過ごすことができている。以前は、スクールバスをよく利用していたけれど、時間帯が合わなくなりました。病院や銀行に行ったり、今日みたいにお友だちと温泉にお出かけしています。家の前での送り迎えも負担が少なくてありがたい点です。利用時間ももう少しだけ遅い時間があるのもっと使い勝手が良くなると思っていますが、デマンドハイヤーを利用することで、行ける場所が増え、自分のことは自分で出来るのがとても嬉しく思っています。

◎デマンドハイヤー 利用者の半年間のデータ

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	計
登録者数 (人)	56	5	7	6	4	3	81
利用者数 (片道=1回)	51	51	70	48	41	43	304

登録者の約8割が80歳以上の高齢者となっており、主な行先は診療所や歯科クリニック、やくし苑への行き来などとなっています。

皆さんの声をお寄せください

☎ 役場町民税務課
くらし安全係
☎29-5609

「暮らしやすい金山」の実現に向けて――

デマンドハイヤー 使ってみよう

デマンドとは、「需要」「要求」の意味を持つ英語「demand」が語源です。「こうなれば便利」「こうあればいいのに」という人の欲求を指します。従来のバス時刻表だと利用者のスケジュールに合わない場合もあることが現状です。そこで町が4月から取り入れたのが「デマンドハイヤー」。利用者からの予約のもと指定した時間・場所に送り迎えを行うものです。皆さんもぜひお使いになり、外出先で出来ることを増やしてみませんか――。



◎金山町の交通の課題

町では、令和3年度まで町内各方面に路線バスを運行してまいりました。しかし、利用者が年々減少傾向にあり、乗客の少ない空バスの運行が目立つようになりました。また、高齢化率も年々上昇し、地区のバス停まで歩くことが困難な高齢者が増加していることで、町民が等しく利用できる、新しい交通サービスが必要なのではないかという課題に直面しました。

◎デマンドハイヤーの特徴

デマンド交通は、山形県内でも多くの市町村で導入されており、最上管内でもほとんど導入されていますが、市町村によって運行方法が異なっています。

当町では、利用者の利便性を考え、利用時間内であれば細かい時刻で予約でき、乗降場所についても町内であればどこでも予約できるようにしています。

全体の運行経費についてもできるだけ抑えるために町直営とし、朝夕方にスクールバス（路線バス）を運行している運転手が日中にデマンドハイヤーの運行に従事しています。また、町内でタクシーを運行されている横山自動車さんからも町のデマ

一方で、高齢者の運転による事故が社会問題化し、免許の返納も増えてきている状況にあり、今後もさらに増えることが見込まれています。これらの課題を解決するために、利用者の予約に応じて、主に自宅から町内の目的地まで運行するデマンド交通を令和4年4月から導入しました。

◎利用者からの要望について

デマンドハイヤーを「土日も利用したい」という要望をいただいております。ですが、現在のデマンドハイヤーは平日に日中の路線バスの運行を行わない代わりに導入していることから、平日のみの運行としています。

なお、予約は前日15時までとされていますが、これまでの路線バスのように「予約をしていないが当日利用したい」というご要望にお応えして11月より町内の医療機関までの運行に限り、登録者の方の当日利用を可能にしています。利用の仕方は前のページをご覧ください。担当までお問い合わせください。

今後ご要望を踏まえながら、サービス向上に向けて検討を行ってまいりますので、まだ登録されていない方も、ご意見・ご要望をお寄せください。



▶産業まつりの会場内で来場者に募金を呼び掛けた

豪雨災害への復興のため 羽場地区赤十字奉仕団が募金活動

記録的な大雨による被災地を支援しようと、羽場地区赤十字奉仕団が募金活動を行いました。
県内置賜地域では、8月3日からの大雨で床上・床下浸水が多く見られ、農産物の被害額も相当な額となるなど甚大な被害が確認されています。

そうした中、羽場地区奉仕団が、「同じ山形県民として少しでも力になれれば」と募金活動を実施。皆さんのご協力のおかげで、3万6938円の募金が集まりました。温かいご支援ありがとうございました。集まった募金は日本赤十字社に送られました。

新たに丹喜一さんが教育委員に就任 「子どもたちのため頑張りたい」

平成17年4月1日から令和4年9月30日まで、17年6カ月務められた丹喜一さん(稲沢)の退任にともない、新たに、丹喜一さん(稲沢)が町教育委員会教育委員に就任されました。就任にあたり、丹さんは「地域の宝である子どもたち一人一人の健やかな成長に向け、教育委員の皆さんと力を合わせ支援していきたい」と意気込みを語りました。任期は令和8年9月30日までです。また、9月13日で任期を迎えた須藤信一教育長は、9月議会定例会で議会の同意を得て、再任されました。任期は令和7年9月13日までの3年間となります。



▶10月1日、教育長室において辞令が交付された丹委員

未来を担う子どもたちを町全体で育むために 金山教育コンソーシアム運営協議会を開催

9月22日、町内園・小・中・高の代表者、教育関係団体並びに産業3団体等の代表者からなる、金山教育コンソーシアム運営協議会を開催しました。コンソーシアムとは共通の目的を持つ複数の団体・組織が協力するために結成する共同体のことです。町ではこれまでも「金山町教育大綱」を基軸に「適時適育」を教育理念に掲げ、教育行政を推進して

おり、町ぐるみで子どもを育てることを啓蒙してきました。6月には金山町立小中学校運営協議会を設立し、より地域に開かれた学校づくりを行うっていくことを確認し、この小中学校運営協議会を機に、今後、少子化が進む中で、子ども達を町ぐるみで育むことを再確認し、機運の高まりと意識の醸成を図ることを目的として金山教育コンソーシアム運営協議会を開催しました。



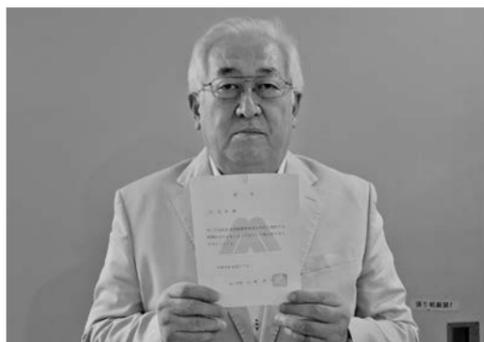
▶改善センターを会場に、町の教育関係者が集い課題の共有を図りました。

全国学力学習状況調査の結果から、町の小中学生が地域活動にどう関わっているか、さらに放課後や休日はどう過ごしているのか等についての報告後に、「地域と子育ての関わり」についてグループ協議を実施。話し合われた内容を全体で共有し、委員がそれぞれ所属する団体等で課題解決に向けた取り組みや意識を高めていくことの確認を行いました。

固定資産評価審査委員会委員に 岸忠男さんが新たに就任

令和元年9月27日から、令和4年9月26日まで3年間務められた堀一恵さん(七日町)の退任にともない、岸忠男さん(七日町)が金山町固定資産評価審査委員会委員に任命され、佐藤町長から辞令が交付されました。固定資産評価審査委員会とは、中立的・専門的な立場から固定資産課税台帳に登録された事項に関する不服の審査及び決定その他の事務を行う行政委員会です。委員は議会の同意を得て選任されています。

任期は、令和4年9月27日から令和7年9月26日までの3年間です。よろしくお願いいたします。



▶9月27日、役場において佐藤町長から辞令が交付された岸委員

ビナーッツの新商品をお披露目 児童考案の味付けとパッケージを採用

金山小6年生と、(株)でん六が共同開発した商品のお披露目が10月9日、シェーネスハイム金山で行われました。金山小は、山形県子どもベンチャーマイナード育成事業の起業家教育として、(株)でん六の協力のもと、落花生の栽培・製品製作に取り組んできました。今回は、当時4年生だった児童が考案した味付けから「塩こんぶ味(10〜11月)」「チョコ(ココア)味(12〜1月)」の2種類をでん六ならではの菓子にアレンジ。パッケージは6年生の児童が思いを込めて描いた63デザインを採用。お披露目会では、武田校長先生が「子どもたちは自分が描いたデザインが店頭に並び正式に販売されることをとても喜んでいる」と一連の事業の成果を感じた様子でした。

商品は、期間限定で販売し、無くなり次第終了ですので、お早目にお買い求めください。



▶でん六と金山小のコラボ企画で出上がった商品を手にする関係者の皆さん

まちづくりの課題や目標の共有化を 各地区で「町づくりフォーラム」を開催

佐藤町長が各地区等に伺い、まちづくりに対するご意見を住民の皆さんから直接いただくため、「町づくりフォーラム」を開催しています。新型コロナウイルスの影響で開催を見合わせていましたが、今年度は感染予防対策を行い4地区で開催しました。

広報紙やホームページ等では、町の現在の状況について随時お知らせしていますが、町づくりフォーラムは、町民と行政が膝を突き合わせて直接話を行う貴重な機会。この場でいただいたご意見を参考にしながらより良い町づくりを行ってまいります。



▶10月19日には、稲沢地区で開催。約12名が参加され、多くの意見が出された

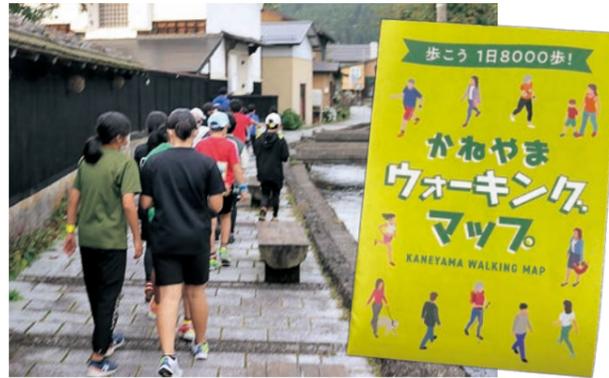
矢口琥太郎さんが県チャンピオンに 中学校陸上競技選手権大会

10月15日、山形市ネッツえがおフィールドにおいて第75回山形県中学校陸上競技選手権大会が開催され、金山中学校2年矢口琥太郎さん(柳原)が男子3000mで見事優勝、男子800mでは2位の成績をおさめました。大会には、最上地区新人陸上大会の予選を勝ち上がった金山中学校の選手11名も参加し、各地の強豪選手を相手に実力を発揮しました。これからも皆さんの活躍に期待します！



▲県大会に出場した金山中選手の皆さん

▼マップは中央公民館で配布していますのでぜひお声がけください



かねやまウォーキングマップが完成 お気に入りのコースを見つけてみては？

町内9つのウォーキングコースを記した「かねやまウォーキングマップ」が完成しました。町が力を入れている健康づくり事業では、運動を習慣づけるためのウォーキングを推進しています。このマップはその事業の一環として、金山町スポーツ推進委員の皆さんの監修のもと、金山健康ふれあいスポーツクラブで作成しました。マップを片手に、健康に近づくためウォーキングに取り組んでみてはいかがでしょうか。



▲神室山など金山の大自然を感じながら力走を見せた参加者たち

まちの わだい



身近なわだい、お寄せください。
総務課 広報情報係 ☎29-5601

爽やかな秋晴れのもと カムロトレイルラン2022を開催

10月2日、グリーンバレーカムロを会場にカムロトレイルラン2022が開催されました。ファミリー競技1キロからロング競技の43キロまで6種目に県内外の265人が参加し神室が熱気と歓喜に包まれました。昨年の県内限定で開催されたプレ大会を経て、今年は全国規模での大会を形にしました。ゴールテープを切った参加者は「ハードなコースだったけれど山頂付近の尾根は景色がよく気持ちのいいコースだった」と爽やかな汗を拭いながら話していました。



金山町関係人口創出事業「金山微住プログラム」 「カネヤマノジカンデザインスクール」を実施

今年度、町では、地域との新たな交流のかたち「関係人口」を創出するための事業に取り組んでいます。

「微住」は、旅行者が滞在先の住民と積極的に関わり、地域と継続的な関係を築くプログラムで、応募した6名のクリエイターが町内に1週間滞在するなかでお世話になった町民との交流によるポスターや動画等の制作、自主企画での交流会の開催などが実施されました。

「カネヤマノジカンデザインスクール」は全3回の連続講座で、「地域づくり」「ローカルデザイン」「サステナブルな暮らし」などに関心をもち、「ローカルに興味があり、地域の人と顔が見える『関係』をもちたい」という首都圏等の方々と、町民の皆さんがゆるやかにつながることで、それぞれが「金山町との自分らしい関わり方」を模索(デザイン)しています。

どちらも地域の魅力が参加者が感じ、町民との交流のなかでそれぞれが金山町との「関わり」を深めていくきっかけづくりを目的としています。今後も町として交流人口の拡大に加え、「関係人口」を増やすために企画に取り組んでいきます。

- ◀ ①「微住」での交流会の様子。参加者と町内の方がデュエットで楽しんだ
- ②町内商店の方と交流を図り、ポストカードを制作した
- ③「デザインスクール」参加者の皆さんが街なか集合
- ④あいにくの雨だったが落花生の収穫を体験した参加者



羽場地区ボランティアグループ 長寿を祝うお弁当を配達

10月2日、羽場地区ボランティアグループが78歳以上の52名の地区の皆さんに「長寿弁当」を配布しました。コロナウイルス感染防止のため地区の長寿を祝う会は中止となった中でも、人と人の繋がりを大事にしたいと実施。「大切な人にいつまでも元気でずっと笑顔でいてほしい」という温かいメッセージとともに、玄関先での少しの会話を楽しみながら弁当を配布しました。



▲弁当を手に喜ぶ高齢者と羽場地区ボランティアグループの皆さん

▼東北の強豪選手と試合をし経験を積んだ金山の選手たち



金山小児童が大健闘 東北小学生ソフトテニス大会

10月2日、第32回東北小学生学年別ソフトテニス大会が福島県あづま総合運動公園テニスコートにおいて開催されました。大会には、金山小学校6年佐藤嘉乃さん(板橋)、5年柴田結月さん(七日町)、4年柴田志乃さん(稲沢)の3名が出場しました。惜しくも入賞とはなりませんでした。東北の強豪選手を相手に大健闘しました。今後の活躍が大いに期待されます。頑張ってください！

グリーンバレー神室の自然を満喫 第43回金山町産業まつり



- ①ホテルの特設ステージでは芸術文化協会の催しが開催
- ②秋の金山の特産物がたくさん並んだ物販スペース
- ③初めての馬とのふれあい体験でにっこり ④お外で芋煮に舌鼓
- ⑤やっぱり秋は芋煮だね ⑥名物でかたまこん
- ⑦商工会青年部のポップコーンが人気 ⑧大人気のごぼうたたき
- ⑨焼肉セットの米の娘ぶた ⑩A5ランクの金山牛
- ⑪鮎の塩焼き ⑫動く車展示コーナーは子どもたちで大賑わい
- ⑬初めて見る自衛隊の軽装甲機動車におおはしゃぎ

やっぱり米の娘ぶた！
うんまい！

新庄・最上ジモト大学のプロ
グラムで、金山の特産品を使っ
て商品開発を行いました。町内
の料理店「肴や太郎」の青柳成
太郎さんに助言をいただき、ブ
ルーベリーチーズケーキを調理
し、産業まつりの会場内で無料
配布しました。三條輝さん（金
山校2年）は「皆さんに協力し
てもらい、満足のいく商品が作
れた。ジモト大学に
参加できてよかつ
た」と嬉しそうに話
してくれました。



高校生もオリジナル商品を
出品しました！

秋晴れで大賑わい！
10月9日、グリーンバレー神室を会場に、第43回金山町産業まつりを開催しました。
平成30年度、令和元年度は台風により町民グラウンドでのイベントは中止、令和2年度と令和3年度は新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため焼肉セットの引き換えのみの開催となっており、今年、4年ぶりに、芸術文化協会のステージ発表や、金山の特産品、季節の野菜の物販等を行うことができました。
心機一転、新たな試みとして、会場をグリーンバレー神室に変えての今回の産業まつり。果たしてどのくらいの方が足を運んでくださるのかと心配しましたが、時間になるとたくさんの方が会場に。「金山の特産品を買いたくて楽しみにしてきた」と話す町外の方もおられました。
天気も味方に、秋晴れの爽やかな日差しの中、芝生広場ではタープを貼ってのBBQ、乗馬体験など子どもたちが元気にわいわい遊ぶ光景が見られ、ステージからは力強い歌声が聞こえ、第43回金山町産業まつりは大成功に幕をとじました。

東北中央自動車道

令和4年11月20日(日)

「泉田道路」開通！

平成24年度に事業化され、道路整備が進められていた泉田道路(8.2km)が、いよいよ開通します。先月29日に開通しました東根北I.Cから村山本飯田I.C区間、さらにはこの度の泉田道路の開通により、新庄市昭和地区に設けられる新庄真室川I.C以南の全線が開通し、高速道路が首都圏まで繋がることとなります。

豪雪や豪雨等の異常気象時にも強く、目的地までの移動時間が読め、より短時間で移動できる高規格幹線道路「東北中央自動車道」。観光や産業の振興、交流人口の拡大、医療サービスの向上など整備効果は極めて大きく、地域活性化のためには必要不可欠な道路です。残る未供用区間の早期開通に向け、今後も力強く国等へ要望していきますので、魅力あるまちづくりについても、皆様のご理解とご支援をお願いします。



まちの景観施策についてあなたの考えをお聞かせください

景観フォーラムを開催します！

「金山町の風景と調和した街並み景観条例」を施行して以降、金山町では様々な景観整備・施策を展開し、町内外から高い評価を得てきました。しかし、最近では時代の変化に伴う新たな課題が見え始めています。そこで、改めて町民のみなさんから景観施策に対するご意見をいただき、「行政と住民の協働によるまちづくり」の在り方について模索していくため、景観フォーラムを開催します。

- ▼日 時 11月23日(水・祝) 10時~12時
- ▼会 場 役場町民ホール
- ▼内 容 ①講話 ②ディスカッション
- ▼テーマ 町民参加の街並み(景観)づくり
若い世代に繋げたい金山の風景
- ▼申 込 11月18日(金)まで
☎ 役場環境整備課 建設・景観係
☎29-5628



最上広域市町村圏事務組合 令和3年度決算

☎ 最上広域市町村圏事務組合 ☎0233-22-2674

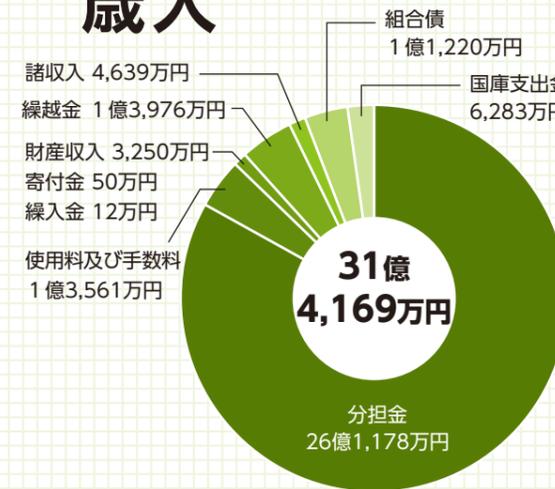
最上地区広域市町村圏事務組合は、最上8市町村で構成されている一部事務組合です。

一般会計の歳入総額は31億4,169万円(前年度比1億9,238万円の増)となり、分担金のうち金山町の分担金は、2億1,264万円となっています。歳出総額は30億6,371万円(前年度比2億5,415万円の増)となり、総務費の総額は4億3,679万円(前年度比1億1,555万円の増)となっております。その中でも、財政管理費の費用が1億1,450万円増加しており、これは財政調整基金積立金及び消防施設整備基金積立金の増加によるものとなります。

最上広域市町村圏事務組合は、最上8市町村の皆さんの生活に密着した消防、ごみ・し尿処理などの業務を効率的に進めることを目的として設立された団体であり、今後も安全で安心して暮らせる地域づくりを目指し、事務事業の円滑な推進と経費の削減に努めていきます。

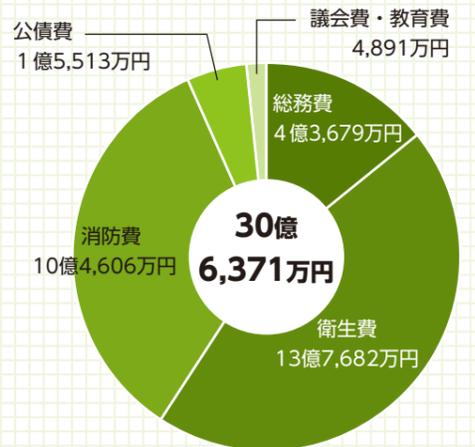
◆一般会計◆

歳入



◆一般会計◆

歳出



●一般会計の主な事業(単位:万円)

区 分	令和3年度決算	対前年増減
広域交流センター「ゆめりあ」管理運営費	11,600	804
エコプラザもがみ(ごみ焼却施設)管理運営費	85,329	16,642
リサイクルプラザもがみ(資源リサイクル施設)管理運営費	20,022	△108
もがみクリーンセンター(し尿処理施設)管理運営費	31,470	△4
消防・救急業務運営費	104,606	△224
教育研究センター管理運営費	4,782	210
公債費(借入金返済)	15,513	△2,411

●特別会計決算(単位:万円)

特別会計	歳入	歳出
最上広域ふるさと市町村圏事業	373	319

新型コロナウイルス感染症の影響により、最上圏域と沖縄中部圏域との児童交流事業が中止となりましたが、沖縄交流給食事業として最上管内の全小中学校に沖縄そば5,806食を提供しました。特別会計総額として319万円(前年度比244万円の増)となりました。

＼期間中は、朝夕7時にサイレンが鳴ります！／

秋季火災予防運動

期間：11月9日(水)～15日(火)

【お出かけは マスク戸締り 火の用心】

4つの習慣

- ◆寝たばこは絶対にしない、させない。
- ◆ストーブの周りに燃えやすいものを置かない。
- ◆こんろを使うときは火のそばを離れない。
- ◆コンセントはほこりを清掃し、不必要なプラグは抜く。

6つの対策

- ◆火災の発生を防ぐために、ストーブやこんろ等は安全装置の付いた機器を使用する。
- ◆火災の早期発見のために、住宅用火災警報器を定期的な点検し、10年を目安に交換する。
- ◆火災の拡大を防ぐために、部屋を整理整頓し、寝具、衣類及びカーテンは防災品を使用する。
- ◆火災を小さいうちに消すために、消火器等を設置し、使い方を確認しておく。
- ◆お年寄りや身体の不自由な人は、避難経路と避難方法を常に確保し、備えておく。
- ◆防火防災訓練への参加、戸別訪問などにより、地域ぐるみの防火対策を行う。



利用可能店舗は町ホームページをご覧ください。



☎ 29-156602
 役場総合政策課 政策推進係

地域経済応援商品券の利用は12月31日(土)までです

町独自の地域経済対策として8月に配布した「金山町地域経済応援商品券」の利用期限は12月31日までです。利用期間終了後は、使用できなくなりますので、お早目にご利用ください。

今月の納期

- ◆固定資産税 第4期
- ◆国民健康保険料 第5期
- ◆介護保険料 第5期
- ◆後期高齢者医療保険料 第5期

口座振替 11月25日(金)

納期 11月30日(水)まで

忘れずに納付しましょう。

国民年金保険料は全額 社会保険料控除の対象です。
 日本年金機構から、「社会保険料(国民年金保険料)控除証明書」が対象者に発送されます。お手元に届きましたら、年末調整や確定申告の際に使用するため、大切に保管してください。発送は、国民

☎ 090-3593-3348
 最上地区民俗芸能団体懇話会事務局

第7回最上地区民俗芸能フェスティバルを開催します
 最上地域の民俗芸能団体がたくさん出演します。ぜひご来場ください。
 ▼日時 11月23日(水・祝) 13時～
 ▼会場 ゆめりあ 1階

☎ 52-12240
 グリーンバレー神室管理棟



皆さんのご利用をお待ちしています。
 グリーンバレー神室管理棟
 冬季キャンプは、スキー場の営業開始後、キャンプ場の整備が出来次第、営業を開始します。詳細は町ホームページをご覧ください。

☎ 023-630-2840
 山形県議会事務局議事調査課

地元選出の県議会議員による 地域議員協議会を開催します
 地元議員が審議を行う地域議員協議会を開催します。県議会の活動を身近で傍聴できるいい機会ですのでぜひご来場ください。
 ▼日時 11月18日(金) 15時～
 ▼場所 最上総合支庁 講堂
 ▼受付 14時30分から(予約不要)
 ▼参加費 無料

☎ 29-15611
 役場町民務課 住民係

☎ 0570-1003-1004
 ねんきん加入者ダイヤル

▼ご家族の国民年金保険料も支払っている場合は、その保険料についても控除が受けられます。国民年金制度は、税法上とても有利なだけでなく、老後にも心強い味方となる制度です。保険料は納め忘れのないようにしましょう！
 ②令和4年10月1日から12月31日までの間に納付した方↓令和5年2月上旬に順次発送
 年金保険料を納付した時期で異なります。
 ①令和4年1月1日から9月30日までの間に納付した方↓10月下旬から11月上旬に順次発送

「福祉燃料 購入支援」のお知らせ

【お問い合わせ】役場健康福祉課 福祉係 ☎29-5613

冬期間の燃料購入費の負担を少しでも軽減するため、対象者世帯に燃料購入費の一部を支援します。今年度は、コロナ交付金を活用し支給額を増額しております。該当すると思われる方については別途お知らせし、決定された家庭には福祉燃料購入券を直接お渡しします。

- ◆支援額 1世帯あたり 美杉ちゃん商品券 10,000円分
- ◆対象者 令和4年度の住民税が誰にも課税されていない世帯で下記のいずれかに該当する世帯

- ・70歳以上で一人暮らし世帯
- ・高齢者夫婦2人暮らし(男65歳以上・女60歳以上)
- ・高齢者のみ(65歳以上のみ世帯)で、うち1人でも70歳以上の方がいる世帯
- ・身体障害者手帳1級または2級を持っている方がいる世帯
- ・精神障害者保健福祉手帳1級または療育手帳Aを持っている方がいる世帯
- ・平成16年4月2日以降に生まれた子がいるひとり親世帯(課税されている別世帯と同居している場合は除く)
- ・介護保険法の介護度4または5に該当、若しくは同程度の状態の方がいる世帯
- ・その他町長が特に認める世帯

◆申込期限 令和5年3月31日(金)まで
 ※令和4年度内に上記要件に該当すれば対象となります。

電気・ガス・食料品等価格高騰緊急支援金のお知らせ(国事業)

【お問い合わせ】役場健康福祉課 福祉係 ☎29-5613

令和4年度住民税均等割非課税世帯や令和4年1月以降の収入が減少し住民税非課税世帯相当となった世帯に対し、給付金を支給します。給付金を受け取るには、手続きが必要です。

- ◆支給額 1世帯あたり 5万円
- ◆対象者と手続き ①②のいずれかに該当する世帯

- ①令和4年度住民税均等割が非課税の世帯
 令和4年9月30日時点で住民登録があり、世帯全員が非課税となる世帯。
 →対象世帯には、確認書を送付しています。内容を確認して、返信してください。
 ※確認内容が誤っている場合または修正申告を行い課税世帯となった場合は、給付金の返還を求められます。
- ②予期せず家計が急変したことで収入が減少した家計急変世帯
 令和4年1月以降の収入が減少し、世帯全員が住民税非課税相当となる世帯。
 →給付金を受け取るには、申請が必要となります。扶養人数等で適用される限度額は異なります。
 対象と思われる方は、健康福祉課福祉係までお問い合わせください。

◆支給日

確認書 役場到着日	支給日	確認書 役場到着日	支給日
① ~11月11日(金)	11月17日(木)	② ~11月25日(金)	12月1日(木)
③ ~12月9日(金)	12月15日(木)	④ ~12月22日(木)	12月27日(火)
⑤ ~R5年1月6日(金)	R5年1月12日(木)	⑥ ~R5年1月20日(金)	R5年1月26日(木)
⑦ ~R5年1月31日(火)	R5年2月9日(木)		

◆期限 令和5年1月31日(火)

令和5年度 認定こども園への 入園案内について

分からないことは
お問い合わせください



認定こども園は、教育・保育を一体的に行う施設で、幼稚園と保育所の両方の良さを併せ持っている施設です。

認定こども園めぐりまでは、令和5年4月から入園を希望されるお子さんを募集します。入園に当たっては、教育・保育給付のための支給認定申請（入園申し込み）が必要です。

- 申し込み・お問合せ先 **役場健康福祉課 子育て支援室 ☎29-5622（直通）**
- 申込書配布場所 **11月7日（月）から、役場健康福祉課 子育て支援室窓口でお渡しします。**
- 受付期間 **11月25日（金）～12月9日（金）期間内に必ず提出してください。**

【新規入園児について】

- 入所要件（令和5年4月1日現在年齢）
 - ①3歳以上のお子さん
保育が必要・必要でないに関わらず入園することができます。
 - ②満8ヶ月以上3歳未満のお子さん
保護者が、仕事や病気などのために、家庭で保育ができない状況と認められた場合（保育を必要とする場合）に入園することができます。
- 申込方法及び提出先
配付された申込書（支給認定申請書）に必要事項を記入し、就労証明書など保育の必要性を証明する書類を添えて、役場健康福祉課 子育て支援室に提出してください。

- 認定結果及び入園決定通知
家庭状況（保護者に加え65歳未満の同居祖父母の就労状況等含）や保護者の希望等を踏まえ、内容を審査し、必要に応じて利用調整（選考）を行います。認定結果及び入園の決定については、1月下旬～2月初旬頃に保護者にお知らせいたします。

【継続して入園する園児について】

町から支給認定を受け、すでに入園しているお子さんについては、新たに入園の申込みを行う必要はありません（ただし、3歳未満のお子さんについては、保護者の就労状況等により家庭で保育ができない状況の場合のみ、継続入園が可能となります）。
※12月中旬に園を通して「入園継続確認書」を配付いたしますので、提出をお願いします。



子育て中の家族とのお子さんが集える交流の場を提供しています。季節ごとに楽しい工作や手芸なども行っており、ほっと一息つきたい時にパパ・ママ・おじいちゃん・おばあちゃんの情報交換の場としてお気軽にご利用ください♪

●子育て支援センターおひさま

- ▼場所 金山町大字金山571（町体育センター前）
- ▼時間 平日（9時～11時45分、13時30分～15時45分）
- ▼利用料 無料
- ▼お問い合わせ 子育て支援センターおひさま ☎52-2272

診療所からお知らせ

インフルエンザの予防接種 ご予約はお電話で！

町立金山診療所
☎52-2915

季節性インフルエンザの予防接種の予約は、お電話で受けいたします。この冬は、インフルエンザとコロナウイルスが同時に流行する可能性があります。インフルエンザワクチンは12月28日までに接種することをお勧めします。

町では接種の費用を助成します

- ▼接種時間
月曜・火曜・木曜・金曜 14時～16時
水曜（夕診） 17時～19時
- ▼予防接種料金 4,000円

助成対象者	助成金額
65歳以上の方	2,000円
13歳～中学3年生まで	2,000円
生後6カ月～12歳の方	1回目：2,000円 2回目：1,500円

選挙運動費用の選挙公営（公費負担）制度について

【お問い合わせ】金山町選挙管理委員会 ☎29-5600

選挙公営制度とは、お金のかからない選挙を実現するとともに、立候補しやすいように、立候補した人が公平に選挙運動できるように、一定の範囲で立候補者の選挙運動費用の一部を公費で負担する制度です。

地方選挙の公費負担は県や市の選挙に限られていましたが、令和2年6月の公職選挙法の改正により、町村長・議員選挙まで拡大されました。町では来年春に予定される町議会議員選挙から適用されます。

区分	選挙運動用自動車	選挙運動用ポスター	選挙運動用ビラ	供託金額
町長選挙	○	○	○	50万円
町議会議員選挙	○	○	○ ※頒布解禁	15万円 ※供託金導入



○印は公費負担となったもの

◆公費負担の限度額

【選挙運動用自動車の使用】 ※「一般運送契約方式」と「個別契約方式」のいずれかを選択。

契約方式	限度額（1日当たり）	選挙運動期間	限度額	
一般運送契約方式（ハイヤー契約）	64,500円	5日間	322,500円	
個別契約方式	自動車借入契約		16,100円	80,500円
	燃料供給契約		7,700円	38,500円
	運転手雇用契約		12,500円	62,500円

【選挙運動用ビラの作成】

選挙区分	上限枚数	上限単価	限度額
町長選挙	5,000枚	1枚当たり7円73銭	38,650円
町議会議員選挙	1,600枚		12,368円



【選挙運動用ポスターの作成】 ※ポスター掲示場の数はH31.4町議選で37箇所。

上限枚数	上限単価	限度額
ポスター掲示場の数（37枚）	(541円31銭×37箇所+316,250円)÷37箇所=9,089円	336,293円

◆供託物没収点

この選挙公営制度において、町が公費負担する候補者は供託物没収点以上の得票数を得た候補者に限られます。（供託物を没収される候補者については、すべて自己負担となります。）

選挙区分	供託物没収点
町長選挙	有効投票総数×10分の1
町議会議員選挙	(有効投票総数÷議員定数)×10分の1



東京金山会通信 No.43

問い合わせ

東京金山会 広報担当 (藤山善夫)
☎080-5525-0435
✉fujijama.d.siren@ae.auone-net.jp

山形県人・東京連合会 参加報告

去る9月4日、令和4年度 第84回山形県人会東京連合会総会・県人まつりが、東京都千代田区のホテルニューオータニで開催されました。東京金山会からも、最上地域ふるさと連合会の一員として計4名で参加いたしました。

東京金山会総会と同じく3年ぶりに開催。第一部の総会では、同会石澤会長からの「果たして何人の参加が見込めるのか、不安があったが、開催することの意義を感じた。多くの方々に出席いただき、何よりの喜び」との挨拶があり、続いて来賓の吉村山形県知事が祝辞のなかで「連合会がふるさと山形の応援団として支援・協力されていることを心強く思う」と謝意を述べられました。

第二部では「県人まつり」として、歌謡ショー、花笠踊りの演目。山形県が誇る県産品の数々の抽選会など、コース料理とともに、盛大なものとなりました。



▲会場・ホテルニューオータニ (東京・千代田区)

参加者のコメント

例年なら900人くらいの出席者ですが、3年ぶりの今年は500人弱でした。和やかで落ち着いた感じの総会という印象を持ちました。準備をされた方のお話のなかで「果たして無事に開催できるのか、どのくらいの人に来てくれるのかずっと不安だった」という言葉があり、印象に残りました。会合の大小はあれ、主催する側の気持ちはどこも同じなんだと感じました。会場では、見知った顔をお見かけすると、何だかとても嬉しく、ホッとしたのを覚えています。



▲会場内の様子

山形県人会としては、次回はコロナ前を超える1000人の参加を目指したいとのこと。さらに活動を盛り上げたい想いですね。東京金山会としても、会の活動が少しでも山形県全体を盛り上げていくことへつながっていただければと考えています。

No.201

「森の子ども図書コーナー」

交流サロンぽすと内



「こねずみトトのこわいゆめ」
(ルイス・パウム/作
スー・ヘラード/絵 徳間書店)

こねずみのトトは、かいづつに追いかけるこわい夢を見ました。お母さんやお父さんやお兄ちゃんに「どうしたらいい?」と聞くと、みんなは怖い夢を見ないようにするいろんな方法をおしえてくれました。寝る前にあったかいミルクを飲んだり、運動をしてみたり。でも、またかいづつに追いかけるこわい夢を見てしまうトト。勇気を出してくると振り返ると...? こねずみが勇気を出してがんばりながら成長して行く姿を描く微笑ましい絵本です。

謎めいてミステリアスで、どういう結末を迎えるのかなと全く見当がつかず、読んでいてハラハラドキドキしてしまいます。

「図書室だより」

中央公民館内 9:00 ▶ 16:00



「夜に星を放つ」
(津美澄/文藝春秋)

第167回直木賞受賞作。コロナ禍の今読んでほしい小説です。「叶わない未来かもしれない。だけど、もしその未来が来なくても大丈夫なように、僕はもっともっと強くなりたかった」進みたくても八方塞がりを感じる瞬間。そんな時にちよつとした人の繋がりが光となって救われる。心にポツカリと穴が空いてしまった人達の物語。



「お医者さんが教える老けない習慣」
(糸井由里恵/三笠出版)

同じ年齢を重ねていても若々しく見える方、老けて見える方がいるのはなぜでしょう。それは年齢を重ねる時間は同じでも習慣は一人ひとり違うからです。同じ人であってもその日そのときで体調や肌の状態に違いが出てきます。年齢を重ねることを怖がらず、楽しみながら年齢を重ねていきましょう。



今月は3冊!

へいわとせんそう (谷川俊太郎)
汝、星のごとく (凧良ゆう)
おいしいごはんが食べられますように (高瀬隼子)

現在、図書室を改善センター内に準備中です。本を借りたい方は、教育委員会にお電話ください。秋の夜長のお供にお気に入りの一冊を見つけてみてはいかがでしょうか。 ☎52-2902

スポーツの秋



金山町 集落支援員

集落支援員 菅 一生

風の匂いもいつしか秋のものになってきましたね! ランナーには、マラソン大会やスポーツの秋スタートを告げる匂いを感じられます。中学校新人戦や小学校マラソン記録会に参加し、キラキラした眼差しのランナーたちに出会いました。そこで、目標を見据える真っ直ぐな眼や固く握った震える掌、こうしたこみ上げる熱い衝動を呼び起こしてくれる場面を目の当たりにしました。プラスのエネルギーに満ち溢れた子どもたちや健康運動教室の元気な皆さんとスポーツをしていると、そのエネルギーが私自身を突き動かすものとなってくれます。また、ひたむきに頑張るその姿が周りにも伝わり、誰かの背中を押してあげているのではないかと、と活動をしていて感じます。たくさんの方の元気をいつもありがとうございます!

大会や目標に向かうまでの過程で様々な問題と葛藤の中、選択と判断を行っていたと思います。「自分の判断が正しかったのか問



Facebookの活動を発信しています! ぜひチェックしてください!

違っていたのか、それは選んだ先で正しかったと思えるような行動をしたのかどうかで決まるものではないだろうか」

学生時代に指導いただいたコーチの言葉です。当たり前のことですが、こうした思考もどこか頭の片隅にあってくれればいいなあと、練習に取り組む子どもたちの姿を見てふとそんなことを思いました。

これから来る冬の季節も、町内の屋内施設を活用して、寒さに負けずどんどん身体を動かしていきたいでしょう!

ふんばい

金山杉俳句会報 第四六八回

かねやま紅風会

星川 キエ子
蹲踞に落ちて巡れる紅楓
秋清か生活の音聴き別れかな

岸 あき子
振り向けば佇む母に虫時雨
翳雲大量のきざしと喜びぬ

高橋 洋子
首垂れ稲穂出揃ふ里の秋
翳す手に止り翅打つ赤とんぼ

鶴沼 よし子
神室山裳裾をばかしに蕎麦の花
手間暇も地馳でありし栗御飯

阿部 一代
刈り終し稲の匂ひに深呼吸
艶やかな芒の穂揺れ遊歩道

栗田 弥超
三峰に紫雲耀ふ豊の秋
清流に彩り添えし大花野

荒屋 阿部 勝子
早朝や秋の香りを深呼吸
今年米朝餉の香り噛みしめる
惜みつつ帰らぬ友へ花添へし

菅越 庄司 けみ子
秋夜長時間も忘れ筆走る
秋野菜間引に迷ふ二本立
一夜漬味覚をそそる秋茄子び

七日町 青柳 キエ子
秋晴や空は私の自由席
コスモスの花にも似たり母の顔
我恩師遺影笑えむ秋彼岸

七日町 柴田 栖静
秋風やそそる旅路の夢を追ふ
散る萩に心も和む宝円寺
川風に揺れて遊ぶや花すすき

上 台 阿部 一步
早々と出羽の鳥海雪便り
芭蕉曾良歴史めぐりの秋の旅
腰痛を出湯に癒す山紅葉



祝祭日には



を掲げましょう

キラリ
◆
金山びと

| No.14 |



「いつでも待っています」とにこやかに話すマスターの正野さん

目指すは地域密着型。楽しんでもらえる場所を作りたい

スナックフレンド マスター 正野 悦雄さん(上台)

「いらっしやいませ」そう温かく出迎えてくれたのはスナックフレンドのマスター正野悦雄さん。飲食店で働いていた当時、お酒を嗜むお客さんにもっと楽しい時間を過ごしてもらえるように、おいしいものをおすすめできるようにと焼酎酒師・唎酒師・ソムリエの資格を取得。その資格を活かし、夢だったお店を2020年6月に七日町にオープンしました。「どんなに準備を万端にしても思い描いたようには進まない」と飲食店オープンの難しさを教えてくれました。「営業してみても改善できる点を見つけ、修正しながらもっといいお店にできれば」とコロナ禍にオープンしたお店の大切にしたいことを教えてくれました。

目指すところは「地域密着型」。お店をオープンしてからメニュー表を何十回も修正しました。どんなメニューが売れているのか、喜ばれているのか、お客さんからの声を基に、ここに来てくれた方たちがより楽しめるように工夫しています。メニュー表には、40種類以上のカクテルが記載され、どれも試してみたいワクワクするものばかり。お客さんからの要望で好みに合わせて提供することもあるそうです。また、正野さんは商工会青年部に所属し、地域活動にも積極的に参加。地域の人と関わり、「いつかはお酒イベントもできたらな」と夢を語ります。

コロナ禍に始めたお店。「来てくれるお客さんのおかげで営業できています。コロナが落ち着いて自由に、気軽に行動できるようになったらぜひいらしてください。ちょっと急な階段を上った先でお待ちしています」と優しい笑顔で話してくれました。

お店は、12月にリニューアルオープンする予定です。
詳しくは、お店にご連絡をお願いします。

☎ 090-4634-15926

編集
後記

▼最近気づいたことがあります。
秋の空が好きだな。空といえば、真っ青な空にもくもくの雲がある夏の空が一番好きだったのですが、最近は何も産まったり取材で外出した時にみた秋の空がとっても綺麗で晴れた日は外に出たくありませんでした。それと、紅葉も綺麗だと思えるまで大人になりました。神室ダムの紅葉もとても素敵なのでぜひ行ってみてください。ただ秋は、へくさんば、がたくさん出てくる、それだけは本当に嫌なのです……。

金山町の人口は、5,018人(9月末現在)

♂ 男性	2,470人(-5)
♀ 女性	2,548人(-9)
🏠 世帯数	1,721世帯

▼9月の異動

出生	1人
死亡	7人
転入	3人
転出	11人